

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	鉄骨造建築の防水構法小委員会		主 査 名：輿石直幸 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会(防水工事運営委員会)		委員長名：田中亨二 主 査 名：小野 正
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・鉄骨造建築の陸屋根および緩勾配屋根等の部位に適用するメンブレン防水関連技術の実態調査・分析(2005 年度) ・同詳細分析と結果の取りまとめおよび報告書の作成(2006 年度)		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有(応募者無)		
	板井克真(多田建設) 市川裕一(東急建設) 尾形眞隆(鹿島建設)より金崎俊造(同)に交代、 久下高豊(清水建設) 輿石直幸(早稲田大学) 西田和生(国土交通省国土技術政策総合研究所) 山宮輝夫(大成建設)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2005 年度予算	35,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 陸屋根パラペット廻り構法の機能・性能分析 2. 陸屋根パラペット廻りの構法別機能・性能チェックリストの作成 3. 報告書のイメージ・構成の検討 *当初の目標は、達成できた
委員会活動の問題点・課題	1. 実態把握のための施工図面の入手が困難 2. 防水以外の工事(屋根板金、外壁取付け、耐火被覆など)との関係が多い 3. カバーすべき構法の種類が多い

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。